

# 平成30年度 学校評価 総括

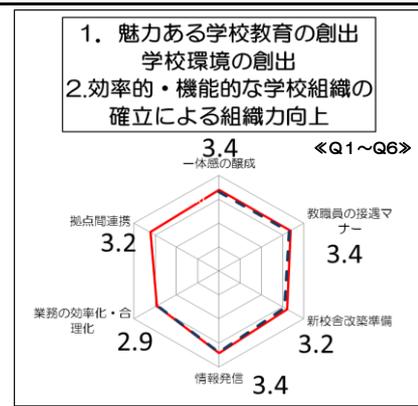


この「総括」は、学校評価に答えていただいた全ての協議委員、保護者、教職員の回答を項目ごとにまとめ、平均値をチャート化して表したものです。  
詳しくは、別配の「平成30年度 学校評価 集計結果と今後の方針」を御覧ください。

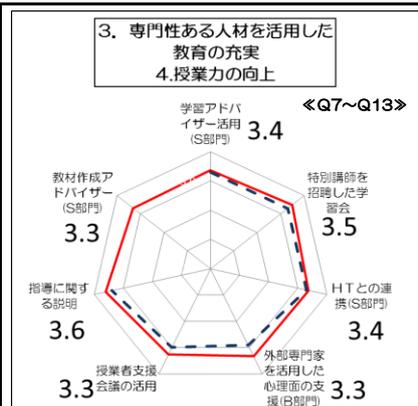
東京都立 光明学園

※<>内のQ番号は「平成30年度 学校評価 集計結果まとめ」の冊子のQ番号と対応しています。  
※レーダーチャート内の赤色の実線(——)は、今年度、青色の破線(---)は昨年度の同項目のポイントを示しました。青色の破線がない設問は、今年度新規の設問です。

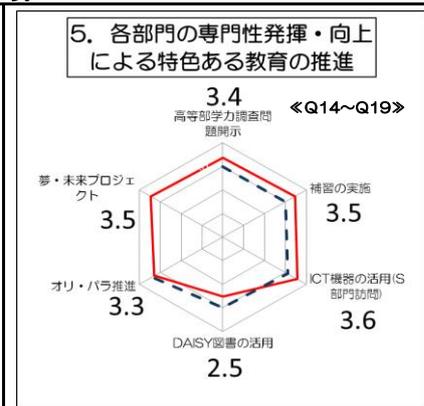
# 平成30年度 学校評価 集計結果とまとめ 総括



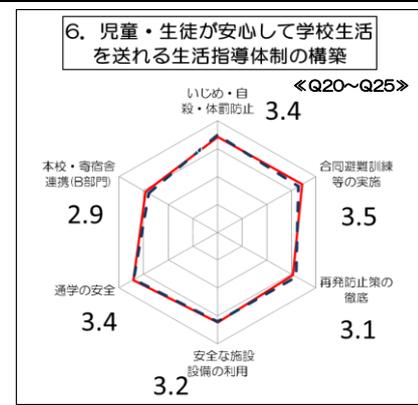
学園として一体感の醸成については、光美展等の実施を行うことにより、「『光明』独自の取組があった」や、「学園生の頑張りに触れる機会が増えた」などの御意見をいただきました。学園生一人一人が輝く姿は、学園生のみならず、教職員も大変うれいことです。来年度も光美展・光書展、開校2周年記念特別教育プログラムを継続し、学園として一体感を醸成する教育活動の充実を図ります。  
情報発信では、今年度の停電対応の反省を踏まえ、「災害時緊急連絡システム」を導入し、必要な情報を適切に発信できるようにします。



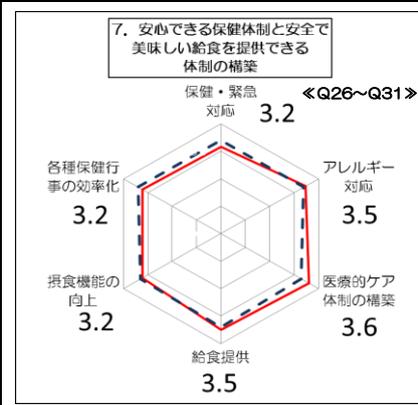
特別講師を招聘した学習会の開催については、高い評価とともに、「とても充実した話だった」や、「実際に指導する側を体験し、先生方の苦労が分かった」などの御意見をいただきました。学園生が「できた」経験を多く積み重ねていくことは、将来の社会自立にもつながっていきます。今後も学園生の学習が、学校・家庭双方でより深まるよう、保護者学習会、教職員対象学習会を継続設定いたします。  
教材作成アドバイザー導入については、情報不足との意見を多数いただきました。学習作成アドバイザーの取組や実際に作成された教材などを御紹介できるようにいたします。



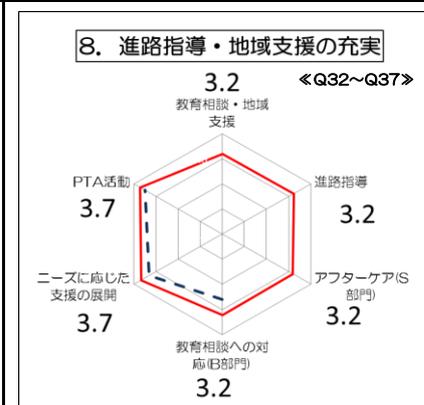
オリンピック・パラリンピック教育推進として、今年度も茶道・華道、邦楽鑑賞や書初め、外国文化の調べ学習などの取組を行いました。夢・未来プロジェクトでも、パラリンピアンの実技披露を見学し、競技について学園生が理解が深めることができました。保護者の皆様からは、「とても楽しく、刺激になる」等の御意見をいただいています。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まであと2年を切りました。学園生の記憶に残る大会となるよう、オリンピック・パラリンピック競技や、自国・他国の理解がより一層深まるよう、オリンピック・パラリンピック教育の取組をさらに進めます。



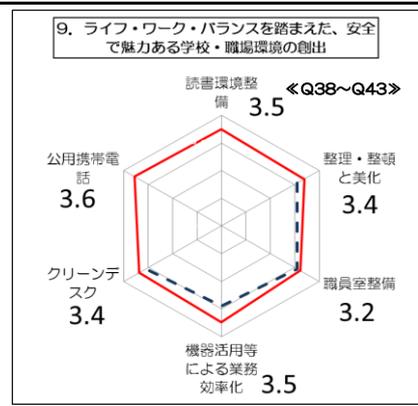
通学の安全として、スクールバス乗務員への感謝の言葉を多数いただきました。学園生の学校生活の充実を図る上で、両部門通学生(専用通学車両等も含む)の安全な登下校は必要不可欠です。そのため、学園生の安全な通学指導を来年度も継続してまいります。  
いじめ・自殺・体罰防止に向けた指導については、その内容が見えにくいなどの御意見をいただきました。常日頃、教職員全員が学園生の人権を尊重する立場の上で指導を行っております。御不安なことがありましたら、いつでも担任へ御相談ください。



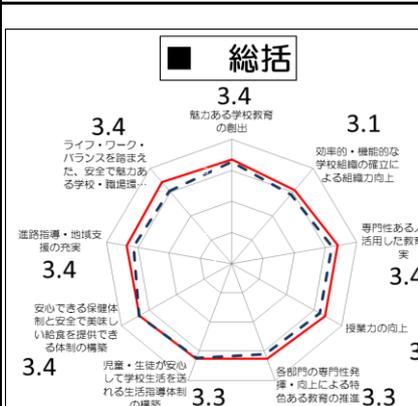
厨房環境に応じた給食提供については、「メニューの工夫を感じます」や「とても喜んでます」、「食べる量が増えた」などの御意見と高い評価をいただきました。学園生にとって毎日の活力となるよう、給食や給食などのより一層の充実を目指します。  
医療的ケア児に関する都指定事業の情報提供については、一定の評価をいただきました。医療的ケア児の安全な学校生活を目指し、取組を試行しております。学園での成果を全都へ波及できるよう、さらなる取組の充実を目指します。



進路指導については、「大まかにできている」といった御意見とともに、「情報に関してまだ知らない」や「提案をたくさん出していただけると助かる」など、学園生の目指す進路への情報提供のより一層の充実が必要であることがわかりました。高等部卒業を見通した進路について、小学部段階から必要となる情報提供を行えるよう、校内取組を検討いたします。  
教育相談への対応(B部門)では、転学の手続き内容や、申出から転学までの期間について御意見をいただきました。本校への転学手続きを円滑に進めることができよう、東京都特別支援教育推進室とのより一層の連携を図ります。



読書環境整備では、「良い本を選んで配架している」、「様々な場所に図書がある」など、学園生の読書環境充実についてや、今後への御期待に関して、御意見をいただきました。読書活動は、毎日の学習だけではなく、生涯学習にもつながります。主体的な読書活動をより進められるよう、現在図書貸出システムを準備し、校内図書の適切な管理を目指します。



開校2年目となる今年度は、学園生が充実した学校生活を送ることができるよう、学園の教職員が協力し、学校教育活動を創意工夫できた一年であったと考えられます。  
今回のアンケートでは、全体的な評価としては高い評価をいただきました。しかし、学園として早急に対応が必要である事項が、現在も多数あることがわかりました。これらにつきましては、校内で早急に検討に入り、改善策を検討して参ります。  
皆様からいただいた御意見は、より良い学校運営を実現させるために有効に活用できるように努めてまいります。改善した点や内容については、学校便り『光明の学び』や『全校保護者会』及び全校保護者会通信『光明の橋』等で、随時お伝えできるようにしていきます。御確認いただければ幸いです。  
教職員一同、この結果をもとに一丸となって、より一層の教育の充実に、邁進して参ります。誠に有難うございました。